



会報

Vol.15

2013.JAN

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会



Japan Contractors Association of Traffic Signs and Lane Markings

道路標識委員会

事務局・教育広報委員会

会員名簿

年頭ご挨拶

路面標示委員会

会員紹介・編集後記

- 02
- 04
- 06
- 08
- 09
- 10



年頭のご挨拶

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会 会長 光吉 延博



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

早いもので一昨年の東日本大震災から2年近くが経過したわけであります、思ったほど復旧復興が進まず、そのような状況の中で2度のお正月を過ごされた多くの被災者の方々の心境を考えますと、本当に大変な思いをされていることと心よりお見舞いを申し上げる次第でございます。

そんな中ではございますが、皆様におかれましてはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、本日は新年早々大変お忙しい中を、大勢の会員の皆様並びに上部団体であります一般社団法人全国道路標識・標示業協会遠藤会長はじめ本部各位及び東京都議会自由民主党、2020東京オリンピック・パラリンピック招致議員連盟会長の川井しげお先生、東京都建設局道路管理部のご担当の方々にご出席賜り、新年賀詞交歓会を開催できること誠にありがとうございます。

当協会も一般社団法人として3回目の新年賀詞交歓会を迎えることとなりましたが、この間会員数も50社余りから72社になるまで成長いたすことができました。ひとえに皆様のご協力ご支援の賜物と、心より感謝申し上げる次第でございます。

さて、昨年展開しました事業を簡単にご紹介したいと存じますが、全標協をあげて全国的に展開しております『子供を守ろうプロジェクト』のボランティア活動におきましては、新学期に合わせ交通安全教育の一環としての交通安全ルール記載の下敷きを、警視庁交通部を通じ1万枚都内小学校に寄贈させていただきました。また、警視庁高島平警察署管内におきまして『自転車走行空間の整備』として、親子を中心とした自転車ナビマークのペイントを実際に塗装していただく地域住民参加のイベントに協力させていただきました。この件に関しましては、テレビ新聞等で紹介されましたのでご存知のことと存じます。本年も引き続き皆様のご理解ご支援をいただきながら、協会活動の一環として、社会貢献事業を強く推進していく所存でございます。

ところで、昨年の全国の交通事故死者数は4,411人と12年連続の減少を見ることができました。しかしながら死者を年齢別でみると、65歳以上の高齢者が全体の51.3%を占め、構成比率では過去最高を記録したとなっています。都内におきましては183人と戦後最小の死亡者数であり、事故件数・負傷者数ともに減少し、同様に12年連続の減少とのことでありました。高齢者の事故の増加要因は高齢化社会という社会的背景がありますが、より見やすい解りやすい標識・標示のあり方を御当局ともども一層の研究開発を進めていかねばと考える次第でございます。

最後に、今年の9月7日には2020年の夏季五輪開催地の決定がブエノスアイレスでのIOC総会で決定される運びとなっています。東京オリンピックというよりも復興日本オリンピック・パラリンピックの開催という意思を持って、都民のみならず国民の総意形成を盛り上げていきたいと願っております。

結びに、この一年間の皆様のご健勝とご繁栄を心よりご祈念申し上げ、関係各位の今までにも増してのご支援ご協力を切にお願いしまして、新年の御挨拶といたします。



年頭のご挨拶



東京都議会オリンピック・パラリンピック招致議員連盟 会長 川井しげお

2020年オリンピック・パラリンピック 東京大会開催!!

大震災の9年後にあたる年に開催されるオリンピック・パラリンピックを復興の明確な目標とし、支援してくれた全世界への感謝を示すとともに、日本の復興と安全のメッセージを世界に放つ機会としなければなりません。今回、団体・業界の皆様に招致署名のご協力をお願いしたところ、150万人に上る人たちが参加をしてくださいました。この熱い想いを更に広げ、必ずや日本での開催を獲得したい。スポーツの人々に希望を与える力、一つの目標に向かって人々を結びつける力により、国民に日本に対する誇りを取り戻してもらい、日本社会を再生させたい。時代を担うこれから世代に未来への夢や希望を与え、日本社会の活力を高める契機としたい。



東京の更新期にきている社会インフラを、オリンピック・パラリンピックを招致する事により、加速させることが出来ます。更なる都市づくりには、ご業界の皆様にも大きく貢献していただき、わかりにくい標識と言われている東京の街を、世界のどの国から来ても目的の場所へ迷うことなく行けるような街にしなければなりません。皆様のご協力やご提案を多くいただけることを希望いたします。

今年という年が皆様方にとって希望に満ちた良き年でありますように心からお祈りしてご挨拶といたします。





活動報告

道路標識委員会

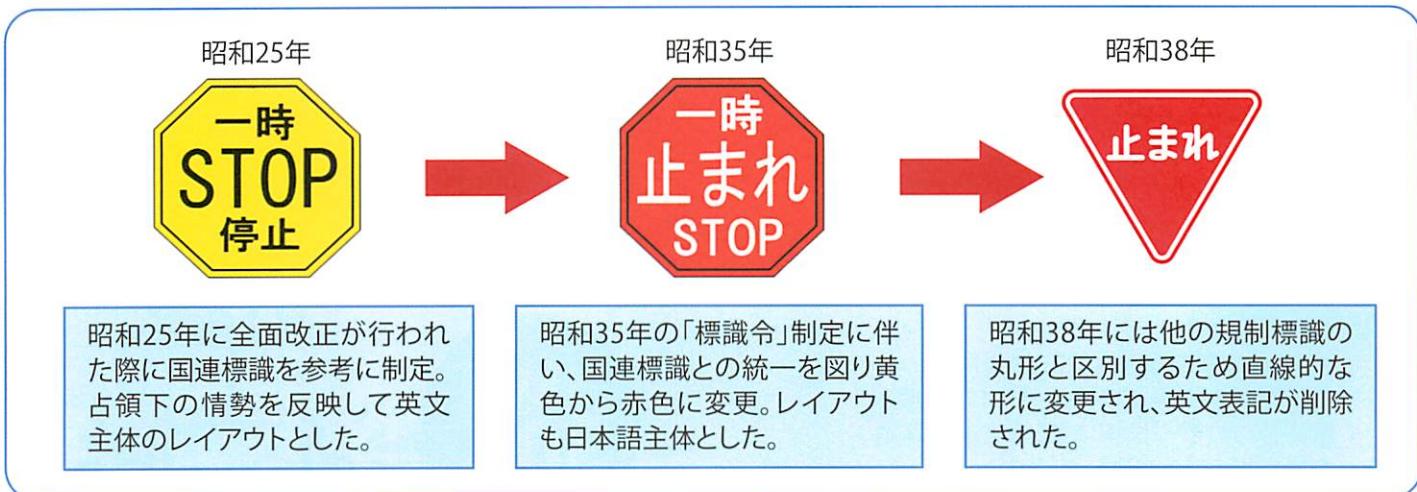
我が国におけるモータリゼーションの発達とともに、道路には様々な道路標識が設置されてきました。日本の道路に自動車が一般的に走るようになったのは、大正時代に入ってから。その後、自動車の普及と共に道路標識も様々な変化を重ねてきました。

ここでは、時代と共に変化してきた道路標識の歴史を見ていきたいと思います。

大正11年11月	内務省令「道路警戒標及び道路方向標に関する件」制定 我が国で初めて道路標識の全国統一がはかられる	
昭和17年5月	内務省令「道路標識令」制定 道路標識を案内、警戒、禁止、制限、指導の5種類とし、 様式・設置方法を制定	
昭和24年	国連標識制定	
昭和25年3月	総理府・建設省令「道路標識令」改正 道路標識を案内、警戒、禁止、指導、指示の5種類とする ヨーロッパ型の記号表示を原則とし、これに日本文、英文を入れる	
昭和35年12月	総理府・建設省令「道路標識区画線及び道路標示に関する命令」 いわゆる「標識令」が制定、「道路標識令」は廃止 禁止、指導、指示を規制、指示に編成替え 区画線、道路標示を初めて全国統一 国連標識の採用は検討されたが見送られた	
昭和37年1月	第1回改正 「方面及び方向」「街路の名称」の追加 「方面及び方向」は青地に白文字 一時停止標識は黄色から赤に変更	
昭和38年3月	第2回改正 公安委員会所管標識の大幅改良 一時停止標識がこれまでの八角形から逆三角形に変更 国連標識を大幅に取り入れた	
昭和38年7月	第3回改正 高速道路標識の新設	
昭和42年11月	第6回改正 首都高環状線、東名・中央道延伸に伴う高速道路標識の改正	
昭和46年11月	第9回改正 案内標識の視認性の向上、色彩の統一等 一般道路の方面を案内する標識の素地を青とし、ローマ字併記を廃止した	
昭和61年10月	第13回改正 ローマ字併用表示を基本とする この改正版が現在の標識令の基本	



左の表にまとめたとおり、時代と共に道路標識の標示方法も変わってきました。その中でも規制標識(特に一時停止標識)についてその変化を見ていきます。



道路標識の形状や色使いは、それぞれの国独自の歴史や特徴を残しており、大陸続きの欧州各国では標識をシンボライズする必要から記号化が進む一方、米国では記号化よりも直接的表現のほうが曖昧さがなく、より分かりやすいとの考え方により文字表現を標準としているようです。

しかしながら、昨今のグローバリゼーションのもと共通性を求める動きもあり、いわゆる国際標準標識(以下国連標識)が求められるようになります。現状では「道路標識および信号に関する条約」が1968年10月に国連の道路交通会議で審議採択され、我が国は加盟国ではないものの条約には調印しており、1986年10月の標識令改正により道路案内標識に関してはローマ字表記が義務化され、国際化への取り組みは進んでいます。

2020年の東京オリンピック招致を機に国際標準化へ前進していただくよう、東京都協会としても関係各省庁に対して情報発信していきたいと思っています。



そのほか、路面標示等と一致していない標識デザインについても、現状に合わせたものに変更して頂くように提案していきたいと思います。

例



現在の横断歩道

活動報告

路面標示委員会

ゾーン30について

H24.8に発刊しました事故の無い社会へVol.3の中でも触れましたが、今回は今後益々増えてくると思われるゾーン30について再度触れてみました。

ゾーン30の基本的な考え方

エリア内を通過する車両が、速度を抑制すること目的として種々の対策を行うものです。

対策例として

- エリア内の最高速度30Kmの規制
- 規制標識の設置及び路面標示による明示
- 路側帯の設置や拡幅による中央線の抹消
- 大型車両の通行規制
- 一方通行化
- カラー舗装、狭さく、クランク、ハンプ等の設置
- その他地域性を考慮した種々の対策が考えられます



対策例



自転車横断帯の消去について

銀輪の死角:自転車横断帯、撤去へ 14年までに警視庁、都内の1万カ所以上 車道通行を推進

毎日新聞 2012年05月18日 東京朝刊

警視庁は、東京都内の交差点に設置されている自転車横断帯1万カ所以上を14年までに撤去する方針を決めた。自転車横断帯は、横断歩道の歩行者と自転車の分離を狙いとし、都内に約1万5000カ所設置されているが、自転車の車道通行を推進するため、基本的に撤去が必要と判断した。自転車横断帯が撤去されれば、車道を走る自転車は直進のまま交差点を通過できるようになる。歩道に自転車通行の指定がある交差点は撤去の対象外で、現在撤去作業を進めている。



JISの改正について

平成23年(2011年)の部分改正内容

1. JIS K 5665:2008の3種製品のサンプリング方法を、より判りやすい表記に変更した。

2008年度版

8.2.2 3種の場合

JIS K 5600-1-3の8.4[粉体状の製品(タイプE)]による。また、使用時に1袋を単位として溶融し混合して用いる製品については、1袋の製品を20分間～40分間で150℃～170℃になるように加熱して、均等に溶解し、混合したものの中から採取する。

2011年度版

8.2.2 3種の場合

JIS K 5600-1-3の8.4[粉体状の製品(タイプE)]による。ただし、使用時に1袋を単位として溶融し、混合して用いる製品については、1袋の製品を20～40分間で150～170℃になるように加熱して、一様に溶解し混合したものの中から採取する。又は、1袋を内容物(以下、粉体という。)と袋とに分け、粉体は、JIS K 5600-1-3の8.4によって採取する。一緒に溶融する袋は、採取した粉体の、粉体全体に占める質量割合で採取し、採取した粉体に加える。

2. 附属書C 屋外暴露耐候性試験方法

JIS K5665の付属書C(規定)屋外暴露耐候性試験方法のC.2のa)試験板はアスファルトブロックとモルタルブロックが使用可能となった。

2008年度版

- a) 試験板は、JIS K 5600-1-4の5.14(アスファルトブロック)に規定する。かさ比重(20℃)2.1～2.3のアスファルトブロックを用いる。大きさは180mm×180mm×30mmを6枚用意する。

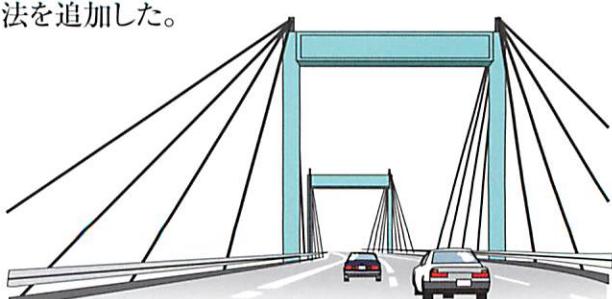
2011年度版

a) 試験板

試験板は、アスファルトブロック、又はモルタルブロックを用いる。アスファルトブロックは、JIS K 5600-1-4(アスファルトブロック)に規定する、かさ比重(20℃)2.1～2.3で、寸法180mm×180mm×30mmのアスファルトブロックを用いる。モルタルブロックは、JIS R 5210に規定する普通ポルトランドセメントを用いて、JIS R 5201の10.4(供試体の作り方)に規定する方法によって調整したモルタルを、金属製型枠(寸法180mm×180mm×30mm)に流し込んで成形し、温度 $20\pm2^{\circ}\text{C}$ 、湿度80%以上の状態で24時間静置した後、脱型し、その後6日間、 $20\pm2^{\circ}\text{C}$ の水中で養生し、更に7日間以上養生室で静置した後、成形時の下面をJIS R 6252に規定するP180研磨紙を用いて十分に研磨したものとする。試験板は6枚用意する。

2. その他

引用規格の一部修正、及びJIS R 5201:セメントの物理試験方法を追加した。





活動報告

事務局・教育広報委員会

平成24年度下半期主要活動報告

要望活動の展開

平成24年8月下旬より役員が手分けをして、東京都庁・各出先建設事務所及び東京都議会与党に対し下記内容にて要望活動を実施しました。

①東京都建設局・東京都議会与党

- 1.道路標識・区画線(道路標示)の計画的整備について
- 2.専門工事業者団体である当協会員への優先発注について

配布資料 要望書・(事故のない社会VOL.3)小冊子・会報(14号)・路面標示設置マニュアル

上半期活動報告会の開催

平成24年10月25日(木)福島県郡山市磐梯熱海温泉「四季彩一力」にて59社80名の参加を頂き開催しました。また、翌日はボナリ高原ゴルフクラブにて懇親コンペを開催しました。

『子供を守ろうプロジェクト』第4回全国交流会開催

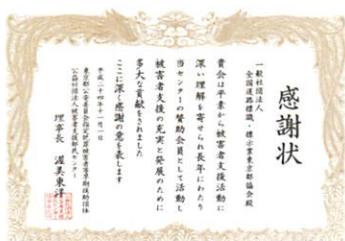
さる10月26日(金)「子供を守ろうプロジェクト」の第四回全国交流会が兵庫県有馬にて開催されました。当協会から田中監事、安藤教育広報副委員長、南雲事務局委員が参加し、東京都における活動発表を行いました。

オリンピック招致署名活動報告

2020年夏季オリンピック・パラリンピック東京招致に対して、当協会にて署名活動を行い、約3,700名の署名をいただき招致委員会へ提出しました。



オリンピック招致署名活動報告



被害者支援都民センター感謝状の件

さる平成24年11月1日、「公益社団法人被害者支援都民センター」より、当協会の活動に対し、感謝状をいただきました。

新年賀詞交換会の開催



平成25年度 新年賀詞交換会

平成25年1月9日(水)新橋「第一ホテル東京」にて本部より遠藤会長ならびに東京都議会自由民主党川井しげお先生、東京都建設局道路管理部道路保全担当部長加藤昌宏様はじめ多くのご来賓の御参加をいただき、258名の出席の下盛大に開催されました。

会員紹介

株式会社 サンライン企画

所在地 〒201-0012 狛江市中和泉1-7-6 TEL/03-3489-3788 FAX/03-5497-4391

創業 1987年(昭和63年) 資本金 1,200万円

事業内容
区画線・道路標示 標識 すべり止め舗装 防護柵
道路反射鏡
視覚障害者用点字ブロックほか交通安全施設工事全般

概況

昭和63年設立以来、社員一同頑張ってまいりました。
これからも、さらなる向上を目指し、交通安全施設工事としての社会のニーズに対応できますよう、日々努力を重ねてまいります。今後も変わらぬご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



編集後記 『2013年干支のお話』

現代の日本では干支の話題は年賀状を書く年末と年齢差の話題で上がるくらいでしょうか。

2013年は「巳」です。蛇は、毒を持っているのに自分自身には影響しない。また神話や民話で悪魔の化身として嫌われている動物で、不気味な存在です。

しかし一方では神の使いとも言われ、医療に役立っています。つまり、二面性をもった生き物なんですね。一般的には、執念深いと言われますが恩義を忘れないとも。

2013年(平成25年)は、助けてくれた人には恩返しを忘れず、また仕事に対して貪欲さと探究心をもって活動しましょう。

巳年生まれの有名人

落合博満、香取慎吾、徳光和夫、岩下志麻、研ナオコ、菅野美穂

癸巳の年に誕生した歴史上の人物

- 親鸞(鎌倉時代の僧、1173年生)
- コペルニクス(ポーランドの天文学者、1473年生)
- 木戸孝光【桂小五郎】(明治初期の政治家、1833年生)
- ノーベル(スウェーデンの科学者、1833年生)
- 毛沢東(中国の政治家、1893年生)

癸巳の年に死去した歴史上の人物

- アッティラ大王(フン族の王、453年没)
- 松平容保(会津藩主、1893年没)
- チャイコフスキー(ロシアの作曲家、1893年没)
- スターリン(旧ソ連の政治家、1953年没)





この感動を次は、 ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定。
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!



TOKYO 2020
CANDIDATE CITY

特定非営利活動法人 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会実行委員会 公式HP: tokyo2020.jp リバティーター&フェイスブック: @Tokyo2020jp Facebook: facebook.com/tokyo2020.jp

ロンドンが教えてくれた。
日本はひとつのチームだ。

